

## 業績の概要

当第2四半期累計期間(平成20年4月1日～9月30日)におきましては、医療費全体の抑制を目的とした諸施策が一層浸透するなか、国内外の企業間競争が一段と激化するなど、医薬品業界を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況下にありました。

このような状況のもと、当社は独創的な新薬開発を目指し、研究開発体制の一層の強化と、主要製品を中心とした学術情報活動の充実を図るとともに、経営全般にわたり効率化に努めましたが、本年4月の薬価改定(当社、5%台半ば)や後

発品使用促進策の進展などもあり、当第2四半期累計期間の業績は、左下の様になりました。

## 販売の状況

当第2四半期累計期間の売上高は、前年同期間比53億円(7.5%)減の659億円となりました。

主要製品の売上高ですが、末梢循環障害改善剤「オパルモン錠」は前年同期間比7億円(3.8%)増の191億円、頻脈性不整脈治療剤「注射用オノアクト」は前年同期間比4億円(50.5%)増の13億円と堅調に推移しましたが、気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤「オノンカプセル」は、前年同期間比17億円(14.3%)減の106億円、気管支喘息(小児)治療剤「オノンドライシロップ」は、前年同期間比12億円(24.2%)減の39億円、糖尿病性神経障害治療剤「キネダック錠」は、前年同期間比7億円(8.3%)減の82億円、慢性肺炎・術後逆流性食道炎治療剤「フオイバ

売上高	659億9千3百万円 (対前年同期間比 7.5%減)
営業利益	207億1千1百万円 (対前年同期間比 21.8%減)
経常利益	224億7千8百万円 (対前年同期間比 19.6%減)
四半期純利益	138億8千3百万円 (対前年同期間比 19.2%減)

ン錠」は、前年同期間比7億円(10.2%)減の62億円となりました。

なお、昨年6月に新発売しました過活動膀胱治療剤「ステーブラ錠」は、6億円となりました。

## 利益について

当第2四半期累計期間の売上高が前年同期間比53億円(7.5%)減の659億円となりました。売上原価は、前年同期間比1億円(1.2%)減の102億円となりましたが、販売費及び一般管理費が前年同期間比5億円(1.6%)増の350億円となりました結果、営業利益は前年同期間比57億円(21.8%)減の207億円となりました。販売費及び一般管理費のうち研究開発費につきましては、前年同期間比2億円(1.6%)増の179億円となりました。

経常利益は、受取利息及び受取配当金が前年同期間比2億円増加したことなどにより、営業外収支が前年同期間比2億円の増加となりましたが、営業利益の減

少に伴い、前年同期間比54億円(19.6%)減の224億円となりました。

特別損益においては、当第2四半期累計期間に特別利益として投資有価証券売却益約13億円を計上した一方で、特別損失に投資有価証券評価損12億円を計上したことから、差し引き約1億円の利益となりました。

なお、前年同期間には、特別利益として投資有価証券売却益5億円を計上した一方で、特別損失に投資有価証券評価損1億円を計上したことから、差し引き約4億円の利益となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の四半期純利益は、前年同期間比32億円(19.2%)減の138億円となりました。

## 財政状態

総資産は、前連結会計年度末に比べ345億円減少して、4,427億円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて273億円減少し1,847億円となりまし

## 連結決算報告(営業の概況)

た。これは、現金及び預金が14億円増加した一方で、有価証券が236億円、売上債権が55億円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて72億円減少し2,580億円となりました。これは、投資有価証券が68億円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ70億円減少して、400億円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ275億円減少して4,027億円となりました。当第2四半期累計期間の四半期純利益の計上138億円がありましたが、一方で、剰余金の配当金の支払126億円、自己株式の取得265億円、その他有価証券評価差額金の減少22億円があったことなどによります。

営業活動により獲得したキャッシュ・フローは、150億円の収入(前年同期間比41億円減少)となりました。主な内訳としては、法人税等の支払い139億円など

のキャッシュの減少要因がある一方で、税金等調整前四半期純利益225億円や売上債権の減少56億円などのキャッシュの増加要因がありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、317億円の収入(前年同期間比80億円増加)となりました。主な内訳としては、有価証券及び投資有価証券の取得による支出があったものの、売却・償還等による収入があり、差し引き325億円の収入となったことや有形固定資産の取得による支出6億円がありました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、392億円の支出(前年同期間比224億円支出の増加)となりました。主な内訳としては、配当金の支払い1126億円や自己株式の取得による支出265億円がありました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末に比べて76億円増加し、550億円となりました。

## (連結財政状態)

	前連結会計年度末 平成20年3月31日現在	当第2四半期末 平成20年9月30日現在	増減
総資産	4,773億4千1百万円	4,427億5千7百万円	345億8千4百万円
純資産	4,302億6千3百万円	4,027億5千2百万円	275億1千万円
自己資本比率	89.5%	90.2%	
1株当たり純資産	3,766.56円	3,672.91円	93.65円

## (連結キャッシュ・フローの状況)

	前第2四半期累計期間 自平成19年4月1日 至平成19年9月30日	当第2四半期累計期間 自平成20年4月1日 至平成20年9月30日	増減
現金及び現金同等物期首残高	326億6千9百万円	474億3千3百万円	
営業活動によるキャッシュ・フロー	192億1千3百万円	150億9千6百万円	41億1千6百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	237億6千8百万円	317億7千4百万円	80億6百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	167億4千5百万円	392億2千9百万円	224億8千4百万円
換算差額	2千8百万円	3千5百万円	6千4百万円
増減	262億6千4百万円	76億5百万円	
現金及び現金同等物 四半期末残高	589億3千3百万円	550億3千9百万円	

# 連結決算報告(財務諸表)

## 連結貸借対照表の要旨 (単位：百万円)

科目	期別	
	前期 平成20年3月31日現在	当第2四半期 平成20年9月30日現在

(資産の部)		
<b>流動資産</b>	212,056	184,746
現金・預金	14,256	15,676
受取手形・売掛金	41,106	35,531
有価証券	130,598	106,947
たな卸資産	9,971	10,502
その他	16,133	16,096
貸倒引当金	10	9
<b>固定資産</b>	265,284	258,011
<b>有形固定資産</b>	51,262	50,685
建物・構築物	24,971	24,415
土地	22,545	22,545
その他	3,744	3,724
<b>無形固定資産</b>	1,041	1,005
<b>投資その他の資産</b>	212,980	206,319
投資有価証券	207,516	200,689
その他	5,465	5,632
貸倒引当金	1	1
<b>資産合計</b>	<b>477,341</b>	<b>442,757</b>

(単位：百万円)

科目	期別	
	前期 平成20年3月31日現在	当第2四半期 平成20年9月30日現在

(負債及び純資産の部)		
<b>流動負債</b>	29,409	22,340
支払手形・買掛金	3,044	3,238
短期借入金	1	1
未払法人税等	13,836	8,359
引当金	5,533	5,093
その他	6,993	5,647
<b>固定負債</b>	17,668	17,664
長期借入金	17	16
長期未払金	712	552
引当金	8,667	10,441
その他	8,270	6,654
<b>負債合計</b>	<b>47,078</b>	<b>40,004</b>
<b>株主資本</b>	418,856	393,495
資本金	17,358	17,358
資本剰余金	17,079	17,079
利益剰余金	421,278	422,464
自己株式	36,860	63,406
<b>評価・換算差額等</b>	8,171	5,903
その他有価証券評価差額金	17,112	14,848
土地再評価差額金	8,918	8,918
為替換算調整勘定	21	26
<b>少数株主持分</b>	3,235	3,353
<b>純資産合計</b>	<b>430,263</b>	<b>402,752</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>477,341</b>	<b>442,757</b>

## 連結損益計算書の要旨 (単位：百万円)

科目	期別	
	前第2四半期 累計期間 自平成19年4月1日 至平成19年9月30日	当第2四半期 累計期間 自平成20年4月1日 至平成20年9月30日
売上高	71,329	65,993
売上原価	10,411	10,282
売上総利益	60,917	55,711
販売費及び一般管理費 (研究開発費)	34,448 (17,643)	35,000 (17,932)
営業利益	26,469	20,711
営業外収益	1,832	2,044
営業外費用	347	277
経常利益	27,953	22,478
特別利益	512	1,296
特別損失	119	1,225
税金等調整前四半期純利益	28,346	22,549
法人税等	11,047	8,511
少数株主利益	122	155
<b>四半期純利益</b>	<b>17,175</b>	<b>13,883</b>

前第2四半期  
累計期間  
149円46銭

当第2四半期  
累計期間  
125円00銭

(注) 1株当たり四半期純利益

## 連結株主資本等変動計算書の要旨 (単位：百万円)

科目	期別		
	前期 平成20年3月31日現在	変動額	当第2四半期 平成20年9月30日現在
資本金	17,358		17,358
資本剰余金	17,079		17,079
利益剰余金注1)	421,278	1,185	422,464
自己株式注2)	36,860	26,545	63,406
株主資本合計	418,856	25,360	393,495
その他有価証券評価差額金	17,112	2,263	14,848
土地再評価差額金	8,918		8,918
為替換算調整勘定	21	4	26
評価・換算差額等合計	8,171	2,268	5,903
少数株主持分	3,235	117	3,353
<b>純資産合計</b>	<b>430,263</b>	<b>27,510</b>	<b>402,752</b>

(注1) 利益剰余金の変動要因

四半期純利益	13,883百万円
剰余金の配当	12,697百万円

(注2) 平成20年4月14日付の取締役会決議に基づき、平成20年4月15日から平成20年9月30日を取得期間と定める自己株式の買付を行いました。